

2020年2月19日

レグ・メイソン買収について

フランクリン・テンプレトン・インベストメンツ株式会社

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社グループの持株会社である Franklin Resources, Inc. (以下、「フランクリン・テンプレトン」といいます。) は、Legg Mason, Inc. (以下、「レグ・メイソン」といいます。) を買収することで合意に達したと 2020年2月18日付で発表致しました。レグ・メイソン傘下の世界有数の運用子会社が加わることで、フランクリン・テンプレトンは約1兆5,000億ドルの運用資産を抱える世界最大級の独立系資産運用会社になります。

今回の買収には、Brandywine Global、Clarion Partners、ClearBridge Investments、Martin Currie、QS Investors、Royce Investment Partners、Western Asset というレグ・メイソン傘下の独立した資産運用子会社が含まれます。

フランクリン・テンプレトンの運用チームにレグ・メイソンの運用子会社が加わることで、質の高い運用ノウハウを業界で幅広く提供する運用会社が誕生します。

レグ・メイソンの運用子会社を傘下に収めることでフランクリン・テンプレトンの現在の商品ラインナップは以下のように拡充されます。

- Western Asset と Brandywine Global を通じた米国及びグローバル債券運用の強化
- Clarion Partners を通じて世界有数の不動産ファンドが加わることでオルタナティブ資産の強力な商品ラインナップの拡充
- QS Investors を通じてクオンツ系のマルチアセットソリューション及びマルチファクターソリューションの強化
- ClearBridge、Brandywine、Martin Currie、Royce Investment Partners の独自の商品ラインナップを加えた株式運用商品の拡大

今後ともご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。

以上